

札幌校学生の皆さんへ

【重要】後期授業の実施方法等について

令和2年度前期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況をふまえ、実験・実習・実技の一部を除き、非対面式による授業（遠隔授業）を実施しておりましたが、後期については、感染防止対策を十分に講じた上で、下記のとおり段階的に対面授業を取り入れて実施することとします。

対面授業の受講にあたっては、授業開始の2週間前までに札幌（通学圏内）に居住し、健康観察を実施することが必要です。学生の皆さんは、後期の授業に向けて準備をしてください。

なお、今後の感染状況により、実施方法が変更される可能性がありますので、ご承知おきください。

記

○対面で実施する授業科目の種類

授業における3密の回避、キャンパス全体における人口密度を下げ感染リスクを低減させる観点から、以下の条件を満たす科目について段階的に対面授業を実施します。

授業科目名等の詳細については、9月中旬頃にお知らせします。

なお、以下の条件を満たさない科目については、前期と同様に非対面による授業（遠隔授業）とします。

【10月1日（木）から対面授業】

- (1) 実験・実習・実技の科目うち対面での実施が必要となる科目
 - (2) 1年生の授業科目で、「体育Ⅱ」「外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ」「外国語(英語)Ⅱ」の科目、および、これらの科目と同じ曜日に開設されている専攻、分野単位の専攻科目等多人数とならない科目の一部（具体的な科目は後日、決定します。）
- ※1年生は、概ね週に3日間程度登校することとなります。

【10月29日（木）から対面授業（10月28日（水）までは遠隔授業）】

- (3) 2年生以上の受講生が20名以下の授業科目で、大学が必要と認めた科目。
- ※具体的な授業科目については、10月中旬に決定してお知らせします。

○通信環境等の準備について

後期においても、前期と同様に遠隔授業で実施する科目がありますので、履修に必要なパソコン（又はタブレット端末等）や自宅でインターネット環境の整備について重ねてお願いします。

なお、パソコンの準備の困難な学生に対しては、既にパソコンを無償で貸与しております。

○対面授業の受講に当たっての注意事項について

注意事項（令和2年度後期対面授業の受講上の注意）を、後日（9月中旬を目途に）お知らせします。感染防止対策を十分にしてお講するようにしてください。